

出前授業を行いました

加賀東芝エレクトロニクス（以下、当社とします）では、2022年11月8日に能美市立辰口中央小学校5年生を対象に、半導体の機能を学ぶ出前授業を行いました。

NPO法人 企業教育研究会の関谷紳吾様を講師として迎え、当社環境保全担当の若手従業員がアシスタントして授業を進めました。まず電気の働きについて講師とアシスタントがわかりやすく説明、その後簡単な信号機を作る工作キットを使用した回路工作を体験し、最後に半導体技術を用いて何が出来るかを小グループで考え、発表してもらいました。「電気は何に使われているか」という講師からの質問に対しては、生徒さんから積極的に発言が飛び交うなど、とても活発な授業となりました。

当日の様子は2022年11月9日付の北國新聞朝刊並びに北陸中日新聞においても取り上げていただきましたので是非ご覧ください。当社は今後も事業を通じて、カーボンニュートラル社会の実現に貢献していきます。



モーターを用いて、半導体の働きを実演しました。



工作キットはちょっと難しかったかな…



明るい生徒さんの笑顔に私たちも元気をもらいました！